

ふちゅう歴史散歩 Vol.136



辻堂内の棟札 (栗柄町)
辻堂を修復した際に寄付をした村人の名前が書かれています。多くの村人が協力して維持してきたことがうかがえます。

辻堂の地蔵 (栗柄町)
それぞれの辻堂でまつられる仏は異なります。地蔵をまつっている辻堂は「地蔵堂」とも呼ばれます。



辻堂 (中須町)
地元では「地蔵堂」と呼ばれています。

府中市では、時々道路脇に写真のようなお堂が建っているのを見かけます。一体何のためにつくられた建物なのでしょう。

この建物は「辻堂」といいます。四方向が吹き抜けになっていて、正面奥の上段には祭壇が設けられ、地蔵などの仏がまつられています。

辻堂は中国地方を中心に広く分布し、備後地方南部で特に多くみられるようです。元々は旅人の休憩所として道路脇や四つ辻(十字路)に整備された施設で、江戸時代頃に多くつくられたとされます。

一説によると、福山藩初代藩主の水野勝成が、流浪時代に休憩所の必要性を感じたことから福山藩の領内に辻堂を整備させたとされます。当初は休憩所としてつくられた辻堂ですが、後に地蔵などが持ち込まれ、地元の村の人々によってずっと維持されてきました。

現代の日常の風景に溶け込んでいる辻堂にもこうした歴史があることを思いながら、一度じっくりご覧になってみてください。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

高校生編 その93



投稿者(文と写真)
府中高校2年
永井 ななこさん

「文化祭を終えて」

私はこの文化祭を通して、みんなで一つのことを全力で乗り越えようとする楽しさと、大変さを知ることができました。

今年の文化祭は、コロナ禍で規制が厳しかった去年と違い、多くの規制が緩和され、去年できなかったこともいくらかできるようになりました。しかし、コロナ禍前の文化祭を体験したことのない私たちにとってそれは、企画を決める上で逆に高いハードルとなりました。

まず、私たちのクラスでは企画がなかなか決まらず、期限ギリギリになってようやく決定したものが、『ジャングル トロッコ アドベンチャー』という手作りのアトラクションでした。しかし、予算も時間も全然ない中で簡単に作れ

るはずもなく、何度も妥協しそうになったり、些細な意見のぶつかり合いもあったりしました。それでも、文化祭が近づくにつれてクラスが団結していき、一人一人が自分の役割を持ち、徐々にクラスの士気も高まっていきました。

そして文化祭当日、なんと私たちのクラスはクラス企画、クラスアピールの動画ともに1位となり、二冠に輝くことができました。これは2年3組のこのメンバーだからこそできたことだと思います。

文化祭は終わってしまいましたが、今後どんな困難も、楽しい行事も、クラスのみならず力を合わせて乗り越えていきたいです。

府中市RCCラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30~16:45(そのうちの5分間) RCCラジオ(1530KHz)

放送日	放送内容
8月1日(月)	i-coreFUCHU 1周年THANKSキャンペーン
8月8日(月)	夏だ!みんな集まれ カブト採集体験
8月22日(月)	企業・起業者紹介(金光味噌株式会社)
8月29日(月)	企業・起業者紹介(中国タクシー株式会社)

公式SNS
LINE

公式SNS
facebook

スマホアプリ
radiko(ラジオ)

府中市メール配信サービス